

平成 29 年 3 月 24 日
千葉大学大学院薬学研究院

平成 29 年度「心不全の在宅医療を实践できる薬剤師の育成」 講習会のお知らせ

近年、在宅医療への薬剤師の参画が求められています。本講習会では、心不全患者の在宅医療を实践できる薬剤師の育成を目的として、全 7 回にわたり講義や実習を行います。心不全の病態、薬物治療などの知識の習得だけでなく、薬物治療評価に必要なフィジカルアセスメント実習や実際の症例検討を行うことにより、心不全患者の在宅ケアに対応できる薬剤師を目指します。心不全の在宅医療に関心のある薬剤師の方のご参加をお待ちしています。

開催日時：下記日程表を参照

各回 AM10 時～12 時（日時は変更する場合があります）

会場：千葉大学薬学部 120 周年記念講堂（千葉市中央区亥鼻 1-8-1）

定員：人数制限なし

在宅医療の体験実習は 20 名

参加費：無料

応募資格：薬剤師（全ての回に参加できなくてもかまいません）

申込方法：下記の申込先（事務局）宛てにメールでお申し込みください

メールの件名を「講習会申し込み」とし、①氏名、②勤務先名、③勤務先住所、
④電話番号、⑤FAX 番号、⑥E-mail（添付ファイルを受けられるもの）、
⑦在宅実習の希望の有無、を記載してお送りください

申込先（事務局）E-mail：adca5260@chiba-u.jp

申込締切：平成 29 年 4 月 21 日（金）

在宅医療の体験実習は定員を超えた場合抽選となります

※本講習会は日本薬剤師研修センターの集合・実習研修会として申請中です（各回 1 単位）

【日程表】

	日時	講習会の内容
第 1 回	5 月 21 日（日）	心不全の病態・症状・検査について
第 2 回	6 月 18 日（日）	心不全の治療について
第 3 回	7 月 30 日（日）	フィジカルアセスメント実習
第 4 回	9 月 3 日（日）	症例検討会①
第 5 回	10 月 1 日（日）	フィジカルアセスメント実習 （第 3 回と第 5 回のどちらかを選択）
第 6 回	11 月 26 日（日）	症例検討会②
第 7 回	12 月 17 日（日）	症例検討会③

※在宅医療の体験実習は 6 月以降に予定しています。

※詳細な内容は次ページをご覧ください。なお、内容は変更する場合があります。

【問い合わせ先】

千葉大学大学院薬学研究院 分子心血管薬理学 高野博之
事務局 E-mail：adca5260@chiba-u.jp（担当：宮下） TEL&FAX：043-226-2883

<講習会の内容>

・心不全の薬物治療に必要な知識・評価能力を身につける(第1、2、3、5回)

下記①～②の講義と実習を行う。

- ① 心不全の病態、症状、検査、治療についての最新知識を身につけるための講義を行う。
- ② 在宅心不全患者の薬物治療評価に必要なバイタルチェックとフィジカルアセスメントができるようになるための実習を行う（診察シミュレーターを使用）。

薬剤師のフィジカルアセスメントのゴールは病気の診断ができる能力をつけることではなく、治療の経過において心不全の悪化がないか、または薬の副作用が出現していないか、が理解できることとする。つまり、これまで認められなかった心音、呼吸音などが聴取されるか、全身の浮腫や頸静脈の怒張（心不全の徴候）がみられるか、などを確認でき医師に適切に伝えられる能力を身につけてもらう。

・心不全の症例検討会に参加し在宅医療の現状と問題点について討論する(第4、6、7回)

わが国でも在宅医療で心不全のチーム医療を実践している地区が増えつつある。実際に心不全の在宅医療を実践している医師、薬剤師、看護師などに症例を提示してもらい、現状と問題点について各職種の立場から討論してもらうほか、在宅医療を成功させるためのアドバイスについて話してもらう。また、患者情報収集や多職種連携に必要なコミュニケーションスキルについても習得する。3回の症例検討会を予定。

・在宅医療の現場で体験実習をする(在宅実習コース 20名)

在宅医療を実践している薬剤師に同行し在宅医療の現場を体験する。また講義や実習で習得した知識やスキルが実際の現場で役立つか確認する。1人あたり1-2回の同行実習を予定。

※千葉県内で在宅医療を行っている約10カ所の薬局に協力を依頼しています。どの薬局の薬剤師に同行するか（薬局とのマッチング）は事務局で決めさせていただきます。

※講習会の効果を評価するために、アンケートを行うことがあります。